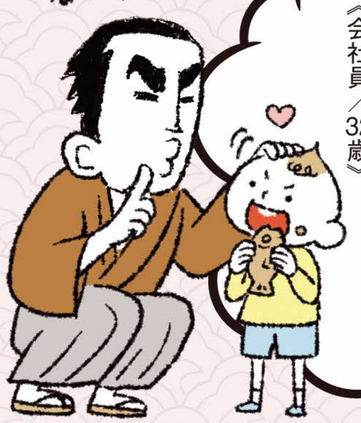
先輩パパの育児体験記

先輩パパたちに、育児の大変さや楽しさ、パパならではの育児のコツ、印象に残っているエピソードなどをお聞きしました。ぜひ参考にしてください！

ママに内緒事をつくると、子どもとさらに仲良くなれる法則があるように思います。例えば、子どもと二人で買い物に行ったときに、ママに内緒でたい焼きを食べるとか…。ただし、万が一、ママにバレても、差し支えのない内容に限るのが鉄則です。
《会社員／32歳》



赤ちゃんのときは、男の子か女の子かを外見で判断するのが難しいので、服装で判断されることが多いように感じます。ちなみに、うちの娘は、外出先でよく「かわいい坊ちゃんですね〜」と言われていました（笑）。
《公務員／35歳》

当時、五歳だった長男が、一週間ほど病院に入院したことがありました。休みの日にお見舞いに行ったら、こちらが恥ずかしくなるくらい、とても喜んでくれました。普段あまり親らしいことはしていませんが、父親って大事なんだなと実感しました。
《会社員／42歳》

我が子は、38度以上の高熱が出て顔が赤くなっているときでも、「パパ遊んで！」と言って寄ってきます。内心、そんなにがんばらなくてもいいのにと思いますが、土日しか遊んでやれないので、本人は必死のようです。そう考えると、ちょっぴり泣けてきます。
《会社員／26歳》

おむつ替えの途中に、子どもが口をもごもごさせると、かなりの高確率でおしっこをします。そして、おしっこをした後に、とても気持ちよさそうに笑います。私はおしっこまみれになってしまうのですが、ちょっぴり幸せを感じます（笑）。
《会社員／38歳》

これは、我が家だけの話かもしれませんが、子どもが一歳半ぐらいのときに、やたら台所のシンク下に入って遊ぶようになりました。まるで秘密基地にこもる小人のようで、とても可愛かったです。
《公務員／40歳》

抱っこをした状態で子どもが寝てしまうと、ベッドに置いたときに、すぐに起きてしまいます。抱っこをしたまま寝転がって、お腹の上に子どもを乗せると、すやすやと寝てくれます。重たいけれど、幸せを感じる瞬間です！
《会社員／28歳》

我が子からよく「なんでも券」をもらいます。これを子どもに渡して、肩たたきなどをしてもらうのですが、子どもが泣き止まない時にも効果的です。この「なんでも券」を使うと、不思議と泣きやんでくれます。
《自営業／31歳》

当時、四歳だった我が子に、「パパ、空ってなんで青いのか知ってる？」と聞かれて、「青い地球が鏡のように空に映っているのかな？」と答えたら、「違うよ！太陽の青い光だけを地球がつかまえて、空に広がっているんだよ！」との返事。本を読んで覚えたらしいのですが、我が子の知識にビックリしました。ちなみにママも知りませんでした。
《自営業／45歳》